

循環型社会形成推進地域計画目標達成状況報告書

1. 実施した計画の基本的な事項

(1) 基礎情報

ア. 対象地域

構成市町村等名	長崎県佐世保市						
地域内総人口（人）	231,017人（令和7年3月31日時点）						
地域総面積（km ² ）	426.01km ² （令和 2年 1月 1日以降）						
地域の要件	離島	過疎	半島				
地域の要件がその他の場合は 具体的に記載							
構成市町村に一部事務組合等が含まれている場合、当該組合の状況							
組合名称（設立年月日）							
組合を構成する市町村							

イ. 計画実施期間

開始年月日	令和3年4月1日
終了年月日	令和7年3月31日
計画期間	4年

(2) 対象地域における取組みに関する事項

ア. ごみ処理の広域化・施設の集約化の実施状況

確認した都道府県の広域化・集約化計画の名称	

イ. プラスチック資源の分別収集及び再商品化に係る実施内容

実施済の場合	実施地域	
	実施年度	
	実施方法	
	上記が④もしくは⑤の場合、その詳細	
実施しない地域		
プラ要件化対象事業の実施		
備考		

ウ. 対象地域における一般廃棄物処理有料化の実施状況

有料化導入状況	
上記が④の場合、その詳細	
未導入の構成市町村名	
有料化導入に向けた検討状況 ※全ての構成市町村で導入済の場合は記載不要	

エ. 対象地域における災害廃棄物処理計画の策定状況

策定状況	
策定済の構成市（計画の名称）	
未策定の構成市（策定予定時期）	
備考	

2 目標の達成状況

(一般廃棄物の処理)

減量化、再生利用に関する指標		現状	目標	実績	
		令和□□年度	令和7年度	令和▲▲年度	実績/目標
①総人口（人）					
排出量	事業系ごみ排出量（トン）				0%
	生活系ごみ排出量（トン）				0%
	1人1日当たりのごみ排出量（g/人日）	0	0	0	0%
	その他排出量（集団回収等）				0%
	総排出量（トン）	0	0	0	0%
	1人1日当たりの排出量（g/人日）	0	0	0	0%
再生利用量	総資源化量（トン）				0%
	総排出量に占める総資源化量の割合（%）	0	0	0	
最終処分量	埋立最終処分量（トン）				0%
	総排出量に占める埋立最終処分量の割合（%）	0	0	0	
エネルギー回収量	年間の発電電力量（MWH）				
	年間の熱利用量（GJ）				
特記事項					

※ 排出量は実績の割合/目標の割合を記載。再生利用量・最終処分量については、（実績の割合-現状の割合）/（目標の割合-現状の割合）を記載。

(生活排水の処理)

生活排水処理に関する指標		平成30年度現状		令和6年度目標		令和6年度実績	
		人口	構成比	人口	構成比	人口	構成比
処理形態別人口	公共下水道	133,786人	53.5%	135,379人	56.9%	131,814人	57.1%
	農業集落排水施設等	107人	0.0%	106人	0.0%	87人	0.0%
	合併処理浄化槽等	45,475人	18.2%	48,222人	20.3%	44,895人	19.4%
	小計：汚水衛生処理人口	179,368人	71.8%	183,707人	77.2%	176,796人	76.5%
	単独処理浄化槽等	13,397人	5.4%	10,466人	4.4%	9,697人	4.2%
	非水洗化人口	57,184人	22.9%	43,800人	18.4%	44,524人	19.3%
	小計：未処理人口	70,581人	28.2%	54,266人	22.8%	54,221人	23.5%
	合計：総人口	249,949人	100.0%	237,973人	100.0%	231,017人	100.0%
し尿・汚泥の量	汲取りし尿量	77,998キロリットル		58,608キロリットル		68,611キロリットル	
	浄化槽汚泥量	44,234キロリットル		36,833キロリットル		40,715キロリットル	
	合計	122,232キロリットル		95,441キロリットル		109,326キロリットル	

3 目標達成に向けた施策状況

目標指標	目標達成への施策状況
ア. 一般廃棄物の排出量に関する事項	
イ. 一般廃棄物の再生利用量に関する事項	
ウ. 一般廃棄物の最終処分量に関する事項	
エ. 一般廃棄物のエネルギー回収量に関する事項	
オ. 処理形態別人口に関する事項	
カ. し尿・汚泥の量に関する事項	合併浄化槽設置補助金の国の基準額に市上乗せ補助を加算して補助金を支出している。
その他	

4 目標の達成状況に関する評価

合併処理浄化槽の目標達成状況は、令和6年度目標値20.3%（48,222人）→令和6年度実績19.4%（44,895人）であり目標達成できていない。目標達成できていない要因として佐世保市全体の人口減少が想定よりかなり進んでいることと、単独浄化槽や汲取からの合併浄化槽への転換が進んでいないためである。令和7年度から下水道全体計画区域外の単独浄化槽や汲取からの転換を促すため、佐世保市独自に補助率を大幅に上げており、今後は単独浄化槽や汲取からの転換が進んでいくことが考えられるため、今後浄化槽普及率は改善される予定であることが見込まれる。
--

（都道府県知事の所見）

合併処理浄化槽の項目について、人口減少などの理由で目標の達成には届かなかったものの、継続して合併処理浄化槽の整備実績があり構成比は着実に上昇していることから、施策を実施した一定の効果はあるものと認められる。

※令和6年3月31日までに承認された地域計画については、なお従前の様式にて提出できるものとする。